

狂犬病予防 集合注射の お知らせ



犬の飼い主の方は、狂犬病予防法により飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を接種しなければなりません。

今年度は、次の日程で狂犬病予防集合注射を行いますので、お近くの会場等を受けてください。

なお、期間中に都合がつかない、飼い犬の体調が悪かったり飼い犬が治療中などの場合は、動物病院で相談されますようお願いいたします。

また、飼い犬が死亡したり所有者や住所が変わったときは、届出

が必要でです。(届出先：環境課)

▼注射料金 1頭3,500円

▼その他 犬の登録をしている飼い主の方には、「狂犬病予防集合注射のお知らせ」を送付しますので、同封のはがきを当日持参してください。町に登録されている犬が対象です。飼い犬の新規登録も受け付けます。登録料金は、1頭 3,000円 (一生涯に1回)です。

▼問合せ 環境課環境衛生係 ☎76916

期日	場 所	時 間
4月21日(火)	夕狩集会所 千振開拓組合 旧大谷保育園 (大谷開拓組合から場所が変更になります)	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:45 11:10 ~ 11:50
	大沢・さつき食堂脇 大島コミュニティセンター 漆塚下公民館 菱喰内集落センター	午後 1:10 ~ 1:30 1:45 ~ 2:05 2:35 ~ 2:55 3:10 ~ 3:30
	北条集落センター 池田地区農村センター 一ツ樫公民館 半儀公民館	午前 9:25 ~ 9:45 10:00 ~ 10:30 11:00 ~ 11:20 11:35 ~ 11:55
	横沢公民館 湯本支所	午後 1:10 ~ 1:50 2:25 ~ 3:20
	弓落公民館 農村婦人の家 新高久公民館 松子公民館	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:55 ~ 11:15 11:30 ~ 11:50
	田代地区構造改善センター 大同集落センター 大日向公民館 道の駅那須高原友愛の森	午後 1:00 ~ 1:20 1:35 ~ 1:55 2:10 ~ 2:30 2:50 ~ 3:30
4月22日(水)	大畑集会所 藁沢生活改善センター 梓公民館 大和須温泉神社	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:50 ~ 11:10 11:25 ~ 11:45
	稲沢集落センター 伊王野支所	午後 1:10 ~ 1:30 2:00 ~ 2:50
	田中地区コミュニティセンター 那須町文化センター 那須町ゆうゆうセンター 〔旧保健センター(音羽町)〕 小島公民館 逃室地区集会施設	午前 9:20 ~ 10:15 10:30 ~ 11:45
4月23日(木)	成沢地区集落センター 寄居集落センター 板屋公民館 富岡集落センター	午後 1:10 ~ 1:55
	芦野支所 那須町役場(庁舎北側駐車場)	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:55 ~ 11:15 11:30 ~ 11:50
	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30	
4月24日(金)	成沢地区集落センター 寄居集落センター 板屋公民館 富岡集落センター	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:55 ~ 11:15 11:30 ~ 11:50
	芦野支所 那須町役場(庁舎北側駐車場)	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30
	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30	
4月25日(土)	成沢地区集落センター 寄居集落センター 板屋公民館 富岡集落センター	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:55 ~ 11:15 11:30 ~ 11:50
	芦野支所 那須町役場(庁舎北側駐車場)	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30
	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30	
4月26日(日)	成沢地区集落センター 寄居集落センター 板屋公民館 富岡集落センター	午前 9:30 ~ 9:50 10:05 ~ 10:25 10:55 ~ 11:15 11:30 ~ 11:50
	芦野支所 那須町役場(庁舎北側駐車場)	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30
	午後 1:10 ~ 1:50 2:05 ~ 3:30	

那須の歴史余話(37)

泉騒動

正保元年(1644)3月10日、事件は起こった。現在の矢板市の泉を拠点とした岡本氏の一族・義政が家臣に叔父・保真を殺害させ、その領地を奪おうとした事件である。

保真の妻の兄・千本長勝は、不審に思い、幕府へ訴えた。一方、義政も長勝と福原資盛(長勝の従兄弟)の陰謀であると主張した。

結果、幕府の判決は、喧嘩両成敗として、岡本家と訴訟を起こした千本家の両家を改易、福原資盛に蟄居処分を言い渡し、また義政を九州久留米藩にお預けとして、事件を片付けてしまったのである。これを泉騒動という。岡本家は断絶する。

この事件には、前段があった。岡本義政の父義保の時代、芦野領主芦野資泰に跡継ぎがいなかったため、資泰は義保に、義保の次男万吉(義政の弟)に養子縁組を申し入れ、義保もこれを受諾し、いったんは養子縁組の話が成立した。しかし、資泰の家臣たちはこれに反対し、資泰の飛び地領である芳賀郡赤羽村の庄屋の娘との間に出来た庶子(男子)を跡継ぎにするべきとした。資泰は、この実

子を芦野左近(芦野資俊)と名乗らせ後継とし、岡本家との養子縁組の話を一方向的に破談にしてしまふのである。

これに激怒した義保は、男子がいなかった弟の保真の娘と万吉を結婚させてその跡継ぎとし江戸詰の旗本にしようとした。幕府への分地願いも出したが、それが受理される前の寛永18年(1641)12月29日、義保が没し、この話はいったん延期となってしまふのである。

そのため、義政が暴挙に出たというのが真相であろう。

芦野家系図芦野資泰の項に「正月：同州のうち岡本内蔵助(義政)、千本帯刀(長勝)出入(訴訟)があり、ご詮議中は、同列とともに江戸に相詰つめておたところ、正保元年九月二日、内蔵助は御預、帯刀御追放になった。」とある。泉騒動は事実であろう。その原因は芦野家の家督相続にあったが、系図は他人事のように記載されている。



泉騒動の原因となった芦野資俊の墓。資俊の出自を知る史料である